

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年10月27日
【会社名】	パーソルホールディングス株式会社
【英訳名】	PERSOL HOLDINGS CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 水田 正道
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区代々木二丁目1番1号
【電話番号】	(03)3375-2220(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員(財務担当) 関 喜代司
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区代々木二丁目1番1号
【電話番号】	(03)3375-2220(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役執行役員(財務担当) 関 喜代司
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、豪州を中心に人材サービス事業及びメンテナンス事業を行う豪州証券取引所に上場する豪州人材サービス・メンテナンス企業Programmed Maintenance Services Limited（以下、「プログラムド社」）の発行済株式の100%を取得する取引（以下、「本件株式取得」）を、豪州上場会社の100%株式を取得する方法の一つである豪州会社法に基づくScheme of Arrangement（以下、「SOA」）の手続きにより海外市場で行うことにより、プログラムド社を完全子会社化する取引の実施による特定子会社の異動を伴う子会社取得に関して、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号および第8号の2の規定に基づき、平成29年7月14日付で臨時報告書を提出しておりますが、当該臨時報告書の記載事項のうち「特定子会社の議決権の数及び総株主等の議決権に対する割合」、「特定子会社の異動の年月日」および「子会社取得の対価の額」が確定・変更となりましたので、金融商品取引法第24条の5第5項及び同項において準用する同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

2 [報告内容]

1. 特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）
 - (2) 当該異動の前後における当該提出会社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合
 - (3) 当該異動の理由およびその年月日
2. 子会社取得の決定（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告内容）
 - (3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

3【訂正内容】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

1. 特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

- (2) 当該異動の前後における当該提出会社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

（訂正前）

異動前の所有株式数・割合	議決権の数：0個、割合：0%
異動後の所有株式数・割合（予定）	議決権の数：262,102,748個、割合：100.0%

（訂正後）

異動前の所有株式数・割合	議決権の数：0個、割合：0%
異動後の所有株式数・割合	議決権の数：262,092,748個、割合：100.0%

- (3) 当該異動の理由及びその年月日

（訂正前）

（省略）

異動の年月日

平成29年10月中旬頃（予定）

（訂正後）

（省略）

異動の年月日

平成29年10月27日

2. 子会社取得の決定（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告内容）

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

(訂正前)

プログラムド社の普通株式	791百万豪ドル（約691億円）
--------------	------------------

取得価額の合計（概算額）は、プログラムド社の普通株式の対価の金銭の額を1豪ドル87.32円で換算した額を記載しております。

(訂正後)

プログラムド社の普通株式	749百万豪ドル（約660億円）
--------------	------------------

取得価額における日本円換算表記は、銀行と約定したレートである1豪ドル88.15円で換算した額を記載しております。